

GC トラブルシューティングを 簡単に

Agilent CrossLab CS リークディテクタ および ADM フローメータカートリッジシステム





最大流量での GC 分析がこれまで以上に 簡単に

ご存じのように、リークは消耗品の破損を招くほか、不正確な結果やブランク結果の原因となることがあります。また、GC 流路は、詰まりや検出器の点火の問題などの影響を受けやすく、どちらも感度の低下につながる可能性があります。

これらの問題を防ぐために、フローメータとリークディテクタを別々に使用しているかもしれませんが、両方の機能を 1 つのツールで使えるとしたらどうでしょうか? それが可能になったのです。

Agilent CrossLab CS (カートリッジシステム) リークディテクタおよび ADM フローメータ カートリッジシステムをご紹介します。最も重要な 2 つの GC 流路モニタリングタスクが、1 台のハンドヘルドシステムに統合されており、次のような利点を得られます。

- **オールインワンシステムの利便性:**カートリッジベースの設計により、リーク検出と 流量測定の機能を 1 台の優れた GC 診断ツールへと組み合わせました。
- **使いやすさ:**カートリッジを変えるだけで、フローメータとリークディテクタの機能を切り替えられます。
- **高感度:**TCD センサがヘリウム、水素、大きな窒素のリークを測定し、ガス組成の変化を 検出できます。
- **コストの削減:**フローメータとリークディテクタが 1 台にまとまっているため、コストの 節約になります。





1台2役でラボの作業を効率化

GC 流路の問題で、ラボの生産性が低下することはもうありません。CrossLab CS リークディテクタおよび ADM フローメータ カートリッジシステムでは、2 つの重要な GC 診断ツールが、便利でコストパフォーマンスに優れた 1 つのパッケージにまとまっています。

現在 Agilent ADM フローメータをご利用の方も、ご心配なく。簡単なファームウェア更新で、リークディテクタカートリッジを問題なくお使いいただけます。

使いやすく管理も簡単

カートリッジの交換



- 電源/モードボタンを3秒間長押しし、電源を 落とします。
- 両方のつまみネジを緩め、古いカートリッジを 持ち上げてホルダから取り外します。
- ホルダに新しいカートリッジを挿入します。2つのつまみネジを手で締めます。
- 必要に応じて、新しいフレキシブルチューブを 取り付けます。

ファームウェアのアップグレード



ファームウェアが適切な状態かどうかを心配する必要はありません。最新バージョンがリリースされたら、コンピュータと USB 接続を使用して、数分でアップグレードを完了できます。そのため、将来のシステムのニーズに対応し、最新の機能を活用することができます。

カートリッジ交換でキャリブレーションを簡単に

フローメータの再キャリブレーションのために、書類に記入してから発送するのは面倒ですし、返却までに何週間も待つのは ストレスがたまります。

Agilent ADM フローメータ なら、NIST トレーサブル標準による再キャリブレーションのために発送する必要はありません。 キャリブレーション済みのカートリッジを注文すれば、ご自身で数分で交換できます。



リークディテクタの特長



迅速

応答時間は2秒、ゼロ化時間は1.5秒未満



手間が不要

アップデート可能な USB ファームウェアと簡単に 交換できるカートリッジシステム



確実な測定

0.003 mL/min 感度 (ヘリウム)、見やすい OLED ディスプレイ、49.9 dB ビープ音

フローメータの特長



ダウンタイムなし

配送費用が不要。フローメータカートリッジを ラボ内で交換することで再キャリブレーション が完了することで、NIST 認証を継続的に保 持。ラボ外への発送は不要です。



コスト削減

書類作成、梱包にかかる時間のほか、フロー メータ返却まで待つ時間を節約します。



使いやすさ

予定外の修理やファームウェアのアップグレードにかかる料金に悩む必要がなくなります。

Agilent イナート GC フローパス

検出下限をさらに引き下げ、活性化合物を確実に定量



1 ウルトライナートライナ

低い表面活性と再現性の高いサンプル 気化性能を実現します。



6 Agilent J&W カラムスマートキー

カラムの使用状況、構成、使用年数、温度、注入回数の情報を収集します。



2 ウルトライナートゴールドシール

リークのないシールを実現し、 活性化合物の吸着を抑えます。



セルフタイトカラムナット

高価なアップグレードやアダプタなし。 手締めでリークのない接続を実現します。



3 UltiMetal Plus フレキシブル メタルフェラル

流路に活性点を作らないフェラルです。



不活性 MS イオン源

質量分析計に到達した分析対象物に 対して、比類のない感度を実現します。



4 ウルトライナート GC カラム

超低ブリードと一貫した高不活性度を 実現するため、厳しくテストされています。



9 イナートフローパススプリット/ スプリットレス注入口

> 吸着や分解が生じないよう各ウェル ドメントの金属面が処理されています。



5 ガスクリーンフィルタ

汚染物質を除去し、高品質のガスを流します。



詳しく見る:

www.agilent.com/chem/inert

仕様と製品情報

フローメータカートリッジの仕様

パラメータ	値
流量範囲	0.5~750 mL/min、オートレンジ
精度	\pm 2 % または \pm 0.2 mL/min のいずれか高い値
チューブ温度範囲	-62∼110 °C
使用時温度範囲	0~45 °C
保管時温度範囲	-25~45 °C

リークディテクタカートリッジの仕様

パラメータ	値	
感度*	ヘリウム 0.003 mL/min (大気中)	
使用時温度範囲	0~45℃(結露しないこと)	
保管時温度範囲	-15~50 °C	- 4

^{*} 室温 20~24 °C、標準的な大気圧で校正リークソースによって確認された場合

メインフレームの仕様

パラメータ	值
電力	単 3 電池 3 本 (アルカリ) または USB 電源
ディスプレイ	128 × 64 ピクセル白黒、16 グレイスケール
寸法	201 mm x 88 mm x 48 mm
重量	420 g

製品情報

説明	部品番号
CrossLab CS ADM フローメータ: ハンドヘルドユニット x 1, フローメータカートリッジ x 1 を含む	G6691A
ADM フローメータ交換用カートリッジ	G6692A
CrossLab CS リークディテクタ:ハンドヘルドユニット x 1、リークディテクタカートリッジ x 1 を含む	G6693A
リークディテクタ交換用カートリッジ	G6694A
CrossLab CS バンドル:ADM フローメータ およびリークディテクタ: ハンドヘルドユニット x 1、フローメータカートリッジ x 1、CrossLab CSリークディテクタカートリッジ x 1、 キャリングケース x 1 を含む	G6699A



「見えない価値」を「目に見える成果」へ

Agilent CrossLab は、サービスと消耗品を統合し、お客様のワークフローのサポート、生産性の向上や運用効率の向上を実現するためのお手伝いをさせていただきます。すべてのやり取りにおいて、お客様が目標を達成するのに役立つ見えない価値を提供させていただきます。メソッドの最適化とトレーニングからラボ全体の移設と運用分析までの幅広い製品とサービスを提供することにより、お客様が機器とラボを管理して最高の性能を実現できるようお手伝いをさせていただきます。

CrossLab の詳細については ホームページ をご覧ください。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、 医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。 本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに 変更されることがあります。

DE44466.4394791667

アジレント・テクノロジー株式会社 © Agilent Technologies, Inc. 2022 Printed in Japan, January 1, 2022 5994-3607JAJP

